

ジャンル	子ども・教育	日本語学習	医療・福祉	労働	災害対策	意識啓発 地域づくり	推進体制の 整備	その他
事業名	留学生等外国人のための就職支援セミナーの実施							
団体名	財団法人大阪府国際交流財団事業							

\*\*\*\*\* 事業のポイント \*\*\*\*\*

留学生等在住外国人を対象として、希望のあった大阪府内の大学等において、日本における新卒大学生等の就職スケジュール、自己の適性の再評価と企業情報の収集、筆記、面接試験対策、具体的な企業との交流会等実効性のある就職支援セミナーを開催して留学生の就職活動を支援する。

また、実際に開催したセミナーの実績に基づきセミナー実施マニュアルをとりまとめ、各大学等のキャリア担当部局に配布することにより、実効性のある就職支援活動の普及を図る。

助成年度 区分	平成22年度地域国際化施策支援特別対策事業	事業総額	1,620 千円
------------	-----------------------	------	----------

事業の内容、成果等

(事業実施の背景)

外国人留学生は日本企業への就職意欲が非常に高いが、昨今の急激な景気悪化に伴いその雇用状況には、非常に厳しいものがある。しかし、他方、最近では経済のグローバル化に伴い高度人材としての留学生の存在に企業の関心が集まりつつある。このようなミスマッチを解消するために、留学生の就職の支援を行うとともに、そのためのシステムを整備していくことが必要になってきている

(事業の趣旨・目的)

留学生等在住外国人を対象として、希望のあった大阪府内の大学等において、日本における新卒大学生等の就職スケジュール、自己の適性の再評価と企業情報の収集、筆記、面接試験対策、具体的な企業との交流会等実効性のある就職支援セミナーを開催して留学生の就職活動を支援する。

また、実際に開催したセミナーの実績に基づきセミナー実施マニュアルをとりまとめ、各大学等のキャリア担当部局に配布することにより、実効性のある就職支援活動の普及を図る。

(事業内容)

【セミナーの構成】、

- ① ・日本での就職活動を始める上で必要な知識：就職の現状の把握等
- ② ・就職活動に向けて必要なモチベーション：自己の再評価、職業・仕事の特定等
- ③ ・企業側の状況把握：企業の視点、筆記試験対策等
- ④ ・就職活動に際して必要な常識、マナー、面接でのアピール方法等
- ⑤ ・在留資格等日本での就労に必要な法律・制度
- ⑥ ・留学生の採用に関心のある企業の経営者、人事担当者との交流・面接会

以上の1単元について各90分、6コマのシリーズを基本的な構成とした。

【セミナーの実施】

実施に際しては、まず、セミナーの開講を希望する大学等を募集し、応募のあった大学の事情、留学生の状況等を聴取し、上記の基本形に短期間に集中する等適宜変更を加えてセミナーを実施した。セミナーの実施に際しては、大阪府内の北、東、南の地域を念頭に置いた。

・実施を希望した大学と開催時期及び日数

(北大阪地域)関西大学:10月20日~2月21日(3日間)

(東大阪地域)大阪産業大学:11月10日~2月21日(6日間)

大阪経済法科大学:10月19日~12月21日(7日間)

(南大阪地域)堺市留学生交流事業実行委員会参画する大阪市立大学、大阪

府立大学、桃山学院大学、プール学院大学(合同開催):

12月11日、2月17日(2日間)

(専門学校)ホスピタリティ・ツーリズム専門学校大阪:10月27日(1日間)

ECC国際外語専門学校:12月16日~1月15日(4日間)

上記の内、企業との交流・面接会を除いては、全て22年12月までに実施を完了した。実施総コマ数は当初の計画(36)よりも多い37回である。



【マニュアルの作成・配布】

・上記のようなセミナー開催の実績を踏まえて、

① ・カリキュラム概要:全体カリキュラムとその概要

② ・スクリプト:セミナーを運営するための台本

③ タイムスケジュール:カリキュラムの各項目に要する標準的な時間

の3部から構成された就職支援セミナー実施マニュアルを作成し、大阪府内の留学生を受け入れている大学(院)、専門学校の全てに印刷文書若しくはPCファイルの形で配布した。

(具体的な成果)

- ・ 上記のセミナーの受講者は延べ 852 人に及び、講義・演習は全て 10 月から 12 月の間に集中実施したため、主要な対象とした学部 3 年生、大学院修士課程の 1 年生にとっては、日本における就職活動のタイミングとほぼ一致することとなり、受講した約 850 人の留学生にとっては、就職活動を展開する上で、非常に有効であった。また、講義・演習のまとめとして企業との交流・面接会を設定したことでさらに効果が高まったと考えられる
- ・ また、就職支援セミナー開催実績を踏まえて、セミナー実施マニュアルを作成したが、これは、進行の台本、講義、講義の補足資料という構成でとりまとめており、各大学等の経験豊富なキャリア担当者であれば、同様のセミナーが独自に実施できるようにしてある。したがって、このマニュアルが大阪府内の留学生を受け入れている大学(院)、専門学校において実施に移されるならば、大阪府内の留学生の就職支援活動は相当強化されるものと考えられる。

(その後の取り組み)

平成 23 年度は、留学生のための合同企業説明会を 2 回実施しているが、この合同企業説明会と連動する形での就職セミナーの実施を行っており、大学等においても、セミナーを受講させたあと、合同企業説明会につなげていく等の取り組みを行っていただいている。大学等との連携が図れるにつれ、昨年度作成したマニュアルや開催ノウハウも円滑に移行できるものと考えている。また、財団が設置する留学生寮におけるキャリアカウンセリングなど、相談事業は留学生に身近なところで実施するなどの試みも行っている。